

# 園だより



令和6年6月1日

社会福祉法人新田保育園

園長 大西 陽子

## 『友達以上家族未満』

今年も5歳児ぞう組が、5月22日から2泊3日の日程で飯能合宿に行きました。天気にも恵まれ全日程を無事に行なうことができました。山登りや川遊びなど、大自然の中で遊ぶことはもちろん、3日間寝食を共にする中で仲間関係にも変化がみられます。普段は「いいよ」と譲る子も「こうしたい」とこだわりをみせたり、強い・かっこいいと思われている子が友達に励まされたり頼ったり、話し合いでいつもは聞き役の子がびっくりするようなアイデアを出したりします。合宿では、『自分たちで生活をつくっていく』『本当の自分をみせないで気持ちよく過ごせない』『17人みんなで』という気持ちが育まれるようです。久しぶりに合宿に参加した私は、「やっぱり合宿は最高だ一、たのしい！」と心から思いました。

1日目、山の麓の池に落ち、「ぬれた靴では歩けないからずっとここにいる」という子に、「みんなでわらび亭（合宿で泊まる宿）にいこうよ」と、手をつないで一緒に下山する姿。下山した公園で「もっとあそびたい」と言っていたのにバスに乗ると3秒で静かになった寝顔。キャンプファイヤーで火をつけてくれたこんちゃん（火の女神）に「いつもだいすきだよ」と伝えに行くその気持ち。お風呂で大はしゃぎしたいのに水がかかるといやな子もいるからと、先生ばかりに水をかけるいたずらな表情。「おいしいね」とたくさん食べ物を頬張り膨らむほっぺ。家族はいないけれどみんなで園長の素話を聞いて安心して眠った夜。2日目、川遊びで「マグロ捕まえるぞ」と張りきる笑顔。生き物を見つけられなくて下を向く悔しそうな横顔。舟が壊れてこの世の終わりかのように泣く姿。絵本の主人公に会いに行く時、「がんばれー」と友達を一生懸命励ます声。会いに行くことができ自信に満ちた顔。「怖いからいけない」と、自分の気持ちを伝える勇氣。友達がどうしたら会いに行くことができるかを考える心。3日目、宝探しでのみんなの歌声。昼食のおにぎりの具が「おかかとしゃけ！もしかしたらさー、みんなおなじなんじゃない！」と大発見をしたかのように喜びあう姿。子どもたちのなにげないやりとりの全てが愛おしく「お父さん、お母さん、園にいる職員にも見せてあげたい」と、何度も思いました。

そして新田保育園の合宿は、大きな愛で成り立っています。保護者の方はもちろん、衣装や被り物、ブレスレットや食材など、子どもたちが喜ぶ姿を願いながら準備をしてくれた人たちがたくさんいるのです。子どもたちに届いたかな。帰りのバスの中でふと、20歳になった卒園児の言葉を思い出しました。「保育園で過ごした人たちは、友達以上家族未満」なるほど。確かにそうかもしれませんね。 文責 濱本昌子

6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
			健康体育(3・4・5歳児)		避難訓練		4歳児りす組保育参観・試食会・懇談会				ゴミ0運動(4・5歳児)	歯科健診(全クラス)救急講習(職員)	誕生会・写真の日	3歳児ひよこ組保育参観・試食会・懇談会			荒川探検(5歳児)救急講習(職員)		健康診断(0・4歳児)		2歳児ことり組懇談会								4歳児りす組合宿		